

はじめてのFireDAC

Delphi XE5での変更点

□ 主な変更点 (XE4 → XE5)

- コンポーネント名が「TADxxx」から「TFDxxx」へ変更
 - ※ 「reFind」という名称変更ツールが提供されている。
 - ※ フォームファイル(*.dfm)のAdppterが「 Fdptter 」と誤変換されるので注意が必要
- InterBaseとFirebirdのDriverIDが次の通り変更 (XE4では両方「IB」だった・・・)
 - ✓ InterBase → IB
 - ✓ Firebird → **FB**
- usesのユニット名が次の通り変更
 - ✓ uAD<レイヤ><ロール>.pas → **FireDAC.<レイヤ>.<ロール>.pas**
 - ex. uADCompClient が「FireDAC.Comp.Client」に変更
- 次の3つのプログラムは、IDEのメニューから直接呼び出せない *1
 - ✓ **FireDAC Explorer** (FDExplorer.exe)
 - ✓ **FireDAC Monitor** (FDMonitor.exe)
 - ✓ **REST Debugger** (RESTDebugger.exe)
- 詳細はFireDACヘルプ(DocWiki)を参照 *2

*1 エンバカデロの手違いでXE5では、メニューに登録されていません。プログラムの単独起動となる
詳しくは、こちらをご覧ください。(http://blog.marcocantu.com/blog/new_tools_xe5_missing_menu.html)

*2 「AnyDACアプリケーションのFireDACへの移行」を参照